

減を図ります。
この案件を村議会八月会議にて審議していただき、賛成多数（反対は石井議員一人）で可決成立しました。

③台風十五号への対応

九月九日未明、千葉県に上陸した台風十五号は甚大な被害をもたらしました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。村では、六日には保健センターを避難所として開設することを決定し台風の通過に備えました。が、「コンパクトでスピードが速い。」との情報に、これ程の被害を予想できず対応が遅れました。長引いた停電は県内数十万戸という規模で発生し、特に本村の信友、水口では六日間の辛抱を強いられ、多くの苦情が寄せられました。

倒木が電線に倒れ込んでいる場合、役場では手が出せないという状況でしたが、十三日に現地を確認、その夜、東京電力茂原所長と直接交渉し、村内造園業者の協力を得て、十四日夕方までに両地区とも復旧が完了しました。

後援会親睦バス旅行 国会議事堂・スカイツリー・屋形船

平成から令和に替わった五月二十五日（土）に、今回で七回目となる日帰り親睦旅行を五十八名の会員が参加し実施しました。夏日の暑い中、国会議事堂（衆議院）・スカイツリー展望デッキの見学を主目的に、屋形船での昼食会も行ったバスの日帰り旅行でした。

国会議事堂衆議院の見学は、トランプ大統領の来日と重なって国会議事堂・皇居周辺がものものしい警備体制になっているなか、小高村長の計らいで森英介代議士と秘書の案内による見学が実現しました。その際、歩きながら、森英介代議士との交流があり、直接言葉を交わした女性会員は特に感激していました。



国会議事堂

屋形舟での昼食

今回の目玉で、お酒をメニューに加えた屋形船での昼食会も好評のうち終わって、浮世離れした感覚を味わい、日ごろから煩わしさがつきまとう仕事をしている人にとっては一服の清涼剤になったことと思います。旅行の最後は、スカイツリー展

望デッキの見学です。夏日の暑さで空気が澄み、都内は見渡せませんが遠い富士山の姿は見え、期待外れの感がありました。見学中、房総半島でかなり大きな地震がありエレベーターが短時間停まりましたがタワーの揺れは感じず技術の高さを実感して帰路につきました。

バスの中から見た、オリンピック選手村の建設、皇居周辺の外国人の多さ等、変化の激しい都内を目の当りにして、住んでよかった村・若人が魅力を感じる村づくりを小高村長に託し、益々の頑張りを期待しました。

車内が窮屈で、多少の不便さを感じましたが、今回もまた、好評のうち終了し、会員相互の親睦が十分に図られた日帰り旅行でした。

女性部 「スズランの会」 活動報告



本年最初の顔合わせは、一月二十七日「まきのき亭」での新年会です。二十八名の会員の皆様と村長さんを囲んでの和やかな食事会でした。

平成から令和となった、五月十日に講演会、「人生一〇〇年時代の今女性として出来ること」と題し、細谷菜穂子先生の講演、女性として「社会参加・政治参加・子どもへの見守り・大人への見



細谷菜穂子先生の講演

川野ゆうき先生のパステルアート

守り・癒し時間づくり」と5つのポイントについて分かり易く、熱くお話しをして下さいました。女性しか出来ない事を痛感し、皆さんで力を合わせて頑張ろうと思います。

午後は雰囲気さがらりと変わり、川野ゆうき先生指導によるパステルアートです。カーネーションの花の作画を皆で取り組みました。会員それぞれの個性がでた、鮮やかなアートが出来上りました。

八月十日には、村観光協会主催の盆踊り大会に参加し、長生音頭パフォーマンス大会では、「若さと美貌とパワフルで長生村を盛り上げるぞい」をアピールポイントに掲げて踊りました。

そして、十月には子ども祭りの際のボランティアとして会員こそって参加したいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。